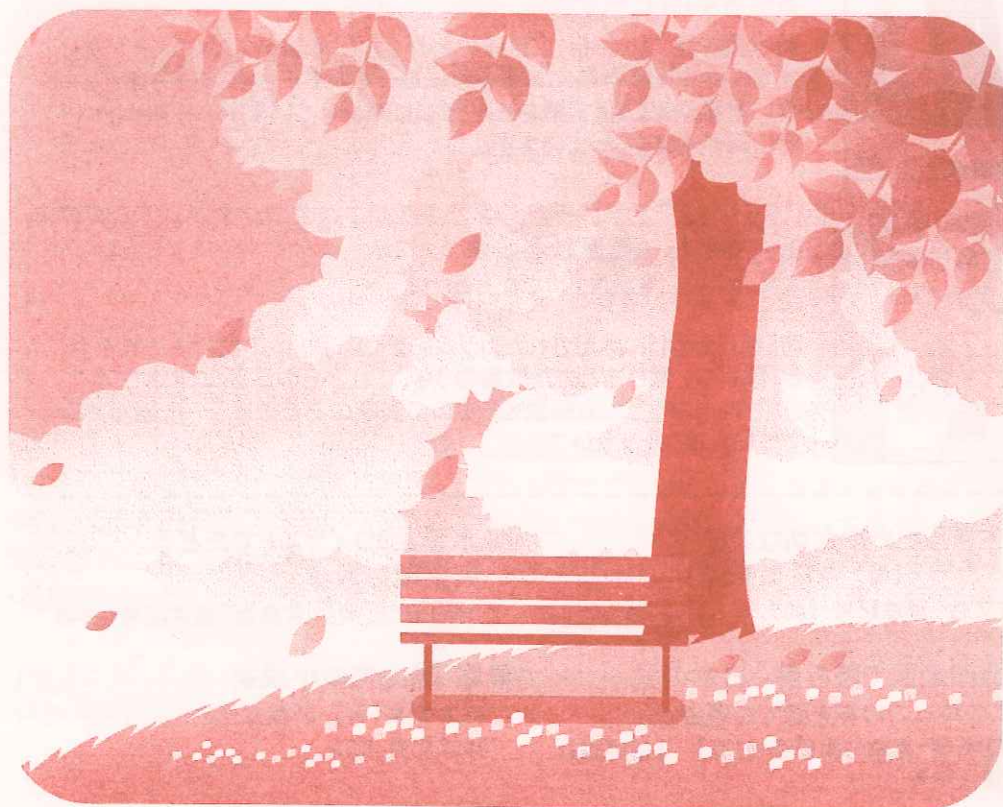


# 方南ライフ

2016年 11月号

特集

芸術の秋～西洋絵画と文学



# 新着本コーナー

方南図書館に入った新しい本をご紹介します。話題の新刊書から専門書まで様々な本が皆様をお待ちしています。カウンター前の『新着本コーナー』をご覧ください。



## “食”で謎解き日本の歴史

料理と味でひもとく史実の新説!! 奇説!!

造事務所【編】 実業之日本社 請求記号: 383.87

“ラーメンを最初に食べたのは?” “タイを食べすぎてお腹を壊した武将は?” 食べ物に関するよく知られる逸話やあまり知られていない話、食にまつわる日本の歴史などを紹介。今までと違った日本の歴史を覗いてみませんか?



## 武士語事典 使って感じる日本語文化の源流

宮越 秀雄【著】 明窓出版 請求記号: 8143

時代劇を見ている時に、意味のわからない言葉がでてくることがありませんか? そんな時に本書を手にとってみて下さい。あまり聞きなれない言葉やよく聞く言葉を五十音順に紹介していますので知りたいときに調べやすくなっています。



## 折々のうた -春夏秋冬- 冬

大岡 信【著】 童話屋 請求記号: 9111

時『朝日新聞』に連載されたコラムを春・夏・秋・冬の詩歌をそれぞれ68編ずつ、選びまとめた歌集のうち、これからの季節に向けて“冬”を紹介します。うたの解説もあるので興味のある方は、一度読んでみてはいかがでしょうか?

### ●生きるために大切なこと

A・アドラー【著】 桜田 直美【訳】

方丈社 請求記号: 1407

### ●水系と3Dイラストでたどる

東京地形散歩

竹内 正浩【著】 宝島社 請求記号: 4544

### ●凸凹地図で読み解く日本の城

この地にこの城を建てた理由

島崎 晋・東京地図研究社【著】 技術評論社

請求記号: 521シ

### ●職業としての小説家

村上 春樹【著】 新潮社

請求記号: BGM



## 『クロのこと』

父は長野で生まれ育った。小さい頃、父はカラスを飼っていた。クロという名をつけ父はクロをかわいがった。クロも父になつた。

けれど、ずっと仲良くしていられなかった。「何でカラスなんか飼うんだ。そんな不吉なまっ黒の鳥を。」近所の人たちの声は大きくなる。父は泣く泣くクロを山に帰した。

出勤のとき、神田川沿いを歩いているとき、上からカラスの声がすると私は時々突飛な空想をする。もしやお前はクロの遠い遠い子孫であるまいか。

クロが生きたのはもう何十年も前。そして長野。ここは東京杉並区。我ながらそんなこととは思いつつ、カーという声でクロを思い出す。

カラスの落とし物(フン)の直撃にあっている。自転車のもを取る。ゴミを散らかす。カラスは、大抵の人に嫌われていると思う。でも、どうしても私はカラスを大嫌いになりきれない。亡き父とクロとのことがあるからか。

カラスについての本を読んでみた。その本によると、妙に人なつこい個体がまれにいるらしいこと、(\*1)北海道から茨城までの移動が確認された個体が観測されていること(\*2)が書かれていた。飛ぶなら、長野から東京だって…。クロ子孫との遭遇空想に思わず拍車がかかってしまった。

本の背ラベル4から始まる棚には480~489動物学、470~479植物学の本が並んでいます。この動物、植物、この菌、この虫についてこんなユニークな視点からの研究は、この人しかしていないのではないかと。そんな本もあります。今日は少し時間があるというとき、いつもはわからない書棚もながめてみてください。意外にも、その方にとっての掘り出し本が見つかるやもしれません。その発見は結構うれしいです。ぜひ。

(\*1)『カラスの教科書』 松原 始著 雷鳥社 P335

(\*2) 同上 P345

スタッフ K

# 芸術の秋～西洋絵画と文学

木の葉色づく季節となりました。  
そんな11月は芸術や文学に触れ、審美眼を磨く良い機会。  
今回は、西洋の絵画に関する本を集めました。



**図説ルネサンスに生きた女性たち**  
佐藤 幸三【著】  
河出書房新社 請求記号: 283サ

ポッティチェリの描いた「ヴィーナスの誕生」のなかでヴィーナスのモデルになったとも言われるシモネッタ・ヴェスプッチなど、ルネサンスの時代、西洋絵画に多大なインスピレーションを与えた6人の女性がいる。波乱の人生を紹介した興味深い人物評伝。



**なぜゴッホは貧乏で、ピカソは金持ちだったのか？**  
これからを幸せに生き抜くための新・資本論  
山口 揚平【著】ダイヤモンド社  
請求記号: 338ヤ

ゴッホとピカソの画家としての生涯には、経済的に大きな差があった。ピカソにはお金の本質を見抜くセンスがあったという。ゴッホとピカソの人生を経済学的視点から解釈し、お金について考察した本。



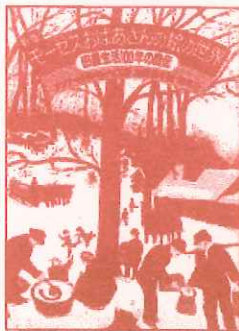
**絵画のなかの熱帯 ドラクロワからゴーギャンへ**  
岡谷 公二【著】平凡社 請求記号: 723オ

ドラクロワ以降の“オリエンタリスト”と呼ばれるオリエント志向の画家や、印象派の画家、そして、ゴッホ、ゴーギャンまで。ゴーギャンのタヒチ滞在についてや、それぞれの画家たちの描く絵画のなかの明るい色彩とエキゾチシズムに、南方への憧憬の感情を読み取り解釈を加える。



**空飛ぶベラ マルク・シャガールとの出会い**  
ベラ・シャガール【著】池田 香代子【訳】  
柏書房 請求記号: 929.7シ

20世紀前半頃、外国からパリに集まり芸術活動をしていた画家の1人であるマルク・シャガール。彼の作品に数多く登場する妻ベラは、故郷から離れた亡命の地で急死した。シャガール自身の、彼女への想いをつづった文章と挿絵付きで、ベラの感受性に触れることのできる貴重な1冊。



**モーゼスおばあさんの絵の世界 田園生活100年の自伝**  
アンナ・M・R・モーゼス【著】加藤 恭子【訳】  
未来社 請求記号: 934モ

75歳で絵画を始め101歳で亡くなるまで、田園風景や生活などを、遠近法を用いない独特の画風で描いたグランド・マア・モーゼス。アップルバター作りや子供時代のことなど、彼女の飾らない素朴な人柄を感じることもできる、アメリカの農園の日常を描いたエッセイ。

# 方南図書館カレンダー- 11月

日	月	火	水	木	金	土
		1	 2	3	4	5 
			おはなし会			
6	7	 8	 9 	10	11	 12
	休館日	源氏物語	おはなし会			おはなし会
13	14	15	 16	17	18	19 
			おはなし会	休館日		
20	21	22	 23	24	25	 26
			おはなし会			わくわくひろば
27	28	29	 30	読書週間11/9まで!		
			おはなし会			

## 【開館時間】

平日・土曜日 午前9時～午後8時

日曜日・祝日 午前9時～午後5時

※  は午後5時で閉館します。ご注意ください。

 あかちゃんおはなし会があります

## 【休館日】

11月の休館日は7日(月)、17日(木)です。

## 【杉並区立方南図書館】

〒168-0062 杉並区方南1-51-2

TEL (03) 5355-7100

<http://www.library.city.suginami.tokyo.jp>